



明和中学校の卒業式
(関連記事 8 ページ)

「安全・安心・緊急性」を重視 福祉施策、下水道整備などを推進

平成18年度予算 総額123億6720万円

3月23日の定例会で、平成18年度の町の予算が決まりました。一般会計と特別会計、さらに企業会計（水道事業会計）を合わせた総額は123億6720万円で、前年度当初予算額に対して4・1%増となりました。これは、地方道路交付金事業の増、地方特定道路整備事業（明和中央線拡幅）の増が主な要因です。

本年度の予算編成では、各種施策の実現に向け第4次総合計画後期計画との整合性を図りつつ、行財政改革を視野に入れた重点事業については、よりいっそう精査の上、優先的に予算配分を行いました。また、「安全・安心・緊急性」を重視し総合的な地域福祉施策や教育施策、生活関連基盤整備、環境対策などの推進を図りつつ、事務事業の厳しい見直しを行い、予算配分を行いました。

町長提案説明から抜粋

町政の根本的改革に向けた組織構造の大改革への取り組み

時代の変革である町村合併について、明和町は自立の道を進むことになり、確固たる

町政の基盤を築くため、昨年は行財政改革元年と位置づけ、揺るぎない行財政改革の実現に向け、努力をしてきました。

一方、日本経済の動向は、経済の指標であるGDP国内

総生産の成長が年率で5・5%と堅調な伸びを示しました。しかし、国は一貫した方針で構造改革を加速させ、引き続き聖域なき改革を進めると考えます。また、財政改革の根幹である三位一体の改革

は、3兆円の税源移譲が実現し、平成18年度は所得譲与税で平成19年度以降は住民税の税率改正により確保すること

決着がつかしました。

また、国は新たに「地方分権21世紀ビジョン懇談会」を発足させ、現改革の検証と新たな改革に取り組んでおり、依存財源に頼る町にとつては、今後さらに一段と厳しい財政運営が余儀なくされるものと予測します。

これらの社会情勢を考えると、明和町もこれまでの町政のあり方や執行体制の抜本的な見直しにより簡素で効率的な機動力を備えた推進体制とスリム化が必要であると考え

ます。

町の行財政改革は、議員の皆さんと議論を積み重ねなが

ら進めています。人件費関係では、昨年に増して改革することができました。また、本年度中に組織機構の大改革を検討し、19年度に万全の体制で望もうと考えています。

まちづくりの行政運営について

公平で開かれた町政を推進するため、情報公開条例の施行や電子自治体の推進等を図りながら、今日の情報化社会への対応に取り組んでまいりました。

国、県、町で一体となった電子化であるLG WANは、庁内LANと接続し、専用回線の整備が整いました。

これから文書交換をはじめ各種業務で活用を図っていきたいと考えています。

また、一昨年から着手した個人情報保護ですが、町民の皆さんに安心していただける情報管理を行うため、情報保護を全て網羅した明和町情報セキュリティポリシーを作成し、既に運用を始め確たる保護に努めています。さらに電子自治体の推進は、三重県市町村振興協会が取りまとめ

を行い、県と市町が合同で事務を進めており、現在、電子地図、電子申請、電子入札について、各市町の意向調査が終了し、本年から電子地図の作成と電子申請の検討を始めます。

町税の滞納については、議会の決算特別委員会で指摘を受けていた滞納の打開策として、全職員が滞納整理を行います。税収の確保に努めています。しかし納税意欲を向上するには滞納整理だけでは解決できず、県下市町の共同出資で設置された「三重地方税管理回収機構」の活用が一段と増してきました。ちなみに昨年、明和町が機構に送付した滞納分は21件で、財産の差し押さえや国税法による捜査が実施され、分納あるいは全額納付がされました。

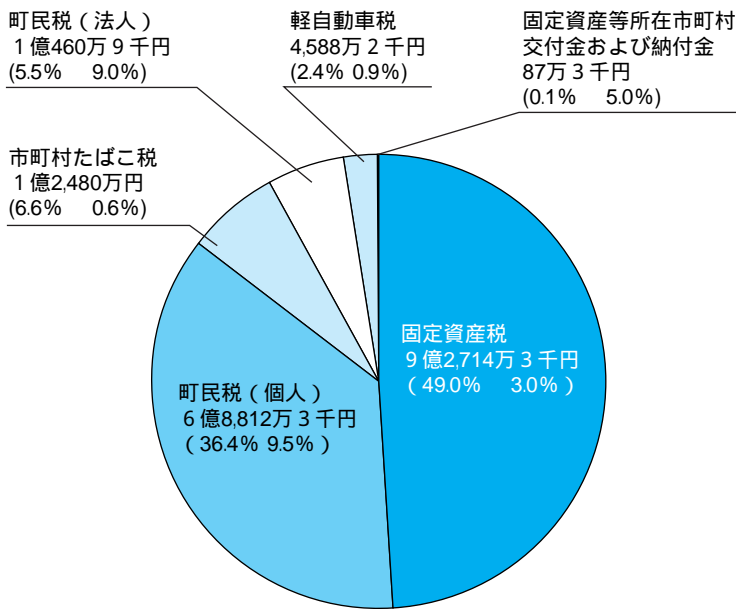
当然のことですが、滞納対策の基本は、納税者との話し合いを十分に行い、納税の理解を求めることでもあります。

しかし、悪質なものについては、法の下で町ができることを実施し、さらに機構にゆだねるなど、収納率の向上を図っていきます。

本年度の予算編成は、総じ

町税の内訳

()内の数字左側は構成比、右側は伸び率を示しています。



て明和町行政改革基本方針に基づき実施できるものから取り組みました。経常経費の削減はもちろんのこと義務的経費である人件費の削減、さらには各種団体補助についても厳しい予算になり、運営などで関係の皆さんにはご苦労をお掛けすることになりました。また、町単事業についても新しい事業や復活事業を進めるため、実質的に削減となり、結果として町民の皆さんに大変ご迷惑をかけますが、

町の実情をご推察いただき特段のご理解ご協力をお願いいたします。以上が主な取り組みですが、これからの行政運営は、われわれ地方自治体にとって限りなく厳しくなる見込みであり、加えて自立の道を突き進まなければならず、町の生き残りをかけ全力投球で行政運営をしていきます。ここしばらく明和町にとって正念場であると考えています。町民の皆さんに「明和町に

任んで本当によかったと実感していただける町づくり」を

肝に銘じ、誠心誠意取り組んでいきます。

補正予算など38議案を審議

3月10日から23日まで開催された町議会定例会では、一般会計・特別会計・企業会計の補正予算をはじめ38議案が審議され、原案どおり可決されました。

主な議案は、次のとおりです。条例の一部を改正する条例 指定管理者の指定 町道路線の廃止および認定 平成17年度補正予算 平成18年度新年度予算

特別会計の予算規模

会計種別	金額	伸び率
総額	123億6,720万円	(4.1%増)
一般会計	57億7,500万円	(0.4%減)
特別会計		
斎宮跡保存事業	3億5,440万円	(12.1%増)
国民健康保険	18億1,130万円	(13.7%増)
簡易水道事業	1,370万円	(0.7%増)
住宅新築資金等貸付事業	7,330万円	(6.6%減)
老人保健医療事業	18億3,200万円	(4.6%増)
農業集落排水事業	7,690万円	(14.3%増)
公共下水道事業	4億2,730万円	(2.4%増)
介護保険	13億9,890万円	(15.3%増)
水道事業(企業会計)	6億440万円	(4.2%減)

第4次明和町総合計画の施策大綱を基本にした 本年度の主要事業

印は新規事業です。

やすらぎと憩いに満ちた福祉と健康のまち

明和の里施設管理運営業務委託	2,500千円
社会福祉協議会補助	18,354千円
重度心身障害者・高齢者タクシー助成	1,440千円
障害者福祉計画策定	2,500千円
障害者生活支援事業委託	3,000千円
軽度生活援助事業委託	1,074千円
介護予防地域支援事業委託	17,546千円
放課後児童対策事業	16,861千円
保健福祉センター費	8,039千円
次世代育成支援対策事業	4,590千円
生涯スポーツ振興事業	3,382千円
町営体育施設改修	15,500千円

人権を大切に作る心のかよったふれあいのまち

ふれあいプラザ管理	2,019千円
人権啓発事業	1,881千円
人権センター運営	29,476千円
教育集会所事業	3,630千円
人権教育推進市町村事業	1,083千円
市民活動サポートセンター助成	1,800千円

活力と発想と潤いに満ちた産業のまち

産地づくり推進事業交付金	6,000千円
水田土地利用活性化支援事業	9,000千円
農道舗装	7,000千円
幹線排水路浚渫(しゅんせつ)整備工事	10,000千円
県営湛水防除事業負担金	30,000千円
県営広域農道整備事業負担金	10,000千円
新農業水利システム保全対策事業	20,752千円
下御糸漁港地域水産物供給基盤整備事業	30,218千円
水産振興対策	2,146千円

自然と調和したみどり豊かな環境のまち

地域新エネルギービジョン策定事業	7,760千円
太陽光発電システム設置補助	1,200千円
防犯灯設置事業	2,700千円
合併処理浄化槽設置整備事業補助	50,280千円
ごみ減量化対策	9,309千円
公害対策	5,523千円

美化センター跡地整備事業	4,612千円
松くい虫防除事業	681千円
緑化事業	1,110千円
道路橋りょう維持費	48,743千円
道路新設改良費	79,556千円
地方特定道路整備事業(明和中央線拡幅)	120,000千円
地方道路交付金事業(前野・川尻線自歩道整備)	40,120千円
都市計画マスタープラン作成委託	3,600千円
木造住宅耐震化助成事業	2,700千円
公営住宅整備事業(第三期)	3,440千円
公共下水道事業管路建設	200,068千円
宮川流域下水道事業負担金	133,097千円
上水道管路情報管理システム構築	9,000千円
上水道老朽管更新事業	58,000千円
上水道拡張事業	18,000千円

知性と感性をはぐくむ教育と歴史と文化のまち

家庭教育子育て支援推進事業	1,243千円
外国青年招致事業	4,963千円
非常勤講師配置	5,775千円
生涯学習事業	2,300千円
斎宮跡土地公有化事業	53,041千円
体験学習施設等管理運営業務委託	17,399千円
斎宮跡史跡内環境整備事業	22,035千円
<小学校>	
給食調理室空調設備設置事業	5,400万円
総合的な学習推進事業	1,540千円
学校図書館業務委託	1,800万円
<中学校>	
給食調理室空調設備設置工事外	2,000万円
総合的な学習推進事業	220千円
いきいき体験事業	288千円
学校図書館業務委託	2,700万円

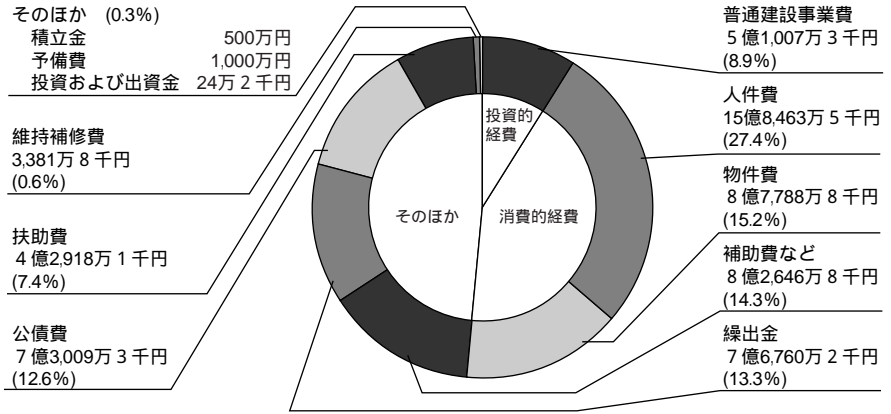
新しい時代に対応した町政の運営

住民基本台帳ネットワークシステム	2,751千円
自主運行バス事業	18,392千円
三重地方税管理回収機構負担金	3,869千円

57億7,500万円の中身

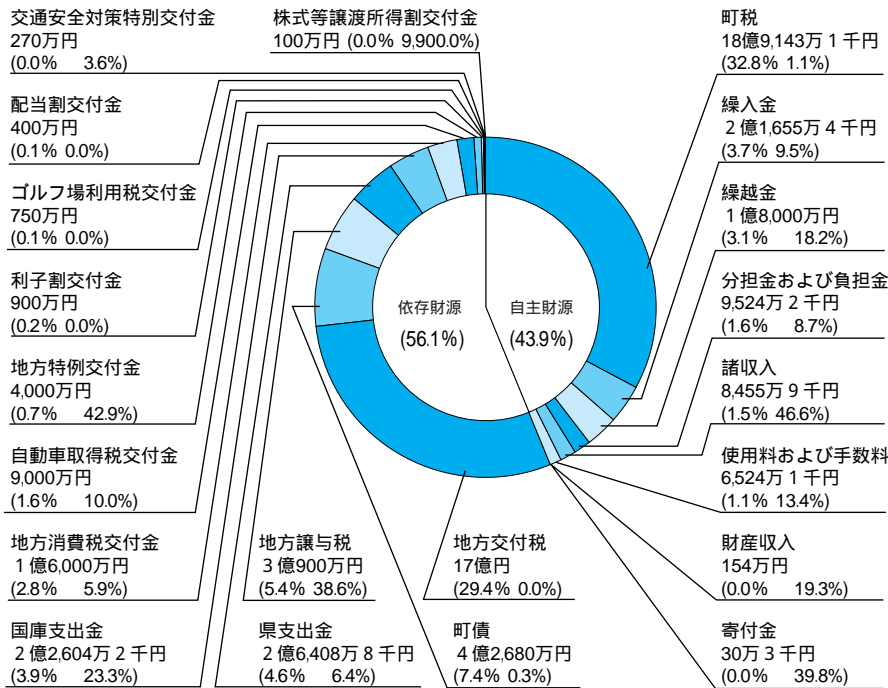
歳出

()内の数字は構成比を示しています。



歳入

()内の数字左側は構成比、右側は伸び率を示しています。



用語の解説

【自主財源と依存財源】

自主財源とは、町税や使用料・手数料、寄付金などが自主的に収入する財源。依存財源は、国や県の意思決定に基づき収入されるもので、主なものは、地方交付税・国庫支出金・地方債など。町の自主財源の割合は、ここ数年40%前後で推移している。

【町債と公債費】

町の借金を「町債」、返すお金を「公債費」と呼んでいる。大規模な公共施設を建設するときには、一度に多額の事業費が必要なため、借金をする。

また、幾世代にもわたって利益が及び公共施設などは、建設時に限らず、将来的にもその費用を公平に負担してもらう観点から、町債を財源とする。

【投資的経費と消費的経費】

投資的経費とは、支出が資本形成に向けられるもので、普通建設事業費が代表的なもの。

消費的経費は、経費支出の効果が一時的で短期間で終わるもので、人件費や物件費など。

まちの話題

いつきのみや梅まつり



齋宮歴史博物館南側にある紅梅と白梅合計約100本の梅林で3月5日、第2回いつきのみや梅まつり

り（齋宮跡観光協議会主催）があり、県内外から大勢が訪れてにぎわいました。

この日は、野点や業平夢太鼓の皆さんによる太鼓演奏、梅の種飛ばし大会、ウォーキングなどたくさんの催し物がありました。

訪れた人たちは催し物に参加したり、梅林を背に写真を撮ったりして、まつりを楽しんでいました。

また、齋王ほかのお披露目と記念撮影会もあり、カメラを持ったたくさんの人が齋王たちを取り囲んでいました。



教えて！職人さん！！

三重県技能士会（小林清良代表）から11人の講師を迎えて2月18日、木工いすや和裁のお手玉などの作り方を教えてもらう「教えて！職人さん！！」が中央公民館であり、21組49人の家族が参加しました。

参加者たちは木工いすと和裁のコースに分かれ、それぞれ金づちや針を使って作品作りに熱中していました。

参加したある保護者は「息子がいろいろなことに興味を持つきっかけになればと思い、参加しました」と話していました。

手打ちうどん作り

めん製麺業を営む中西昌代さん（明星）を講師に迎え、手打ちうどん作りの教室が2月16日、町人権センターであり、16人が参加しました。

この日は、あらかじめこねてあった生地をめん棒で伸ばして細く切り、ゆで、厚焼き卵やかまぼこなどを具にしたかけうどんを作りました。

ある参加者は、「以前食べた手打ちうどんがおいしかったので参加しました。家族に振る舞いたいと思います」と話していました。





人権センターで人形劇

人形劇団夢知遊座をゲストに迎えた親子ふれあい劇場（子育て支援団体おむすび主催）が3月12日、町人権センターであり、40家族121人が参加しました。

この日は、「さるかに」など2演目の人形劇を上演。子どもたちは人形の動きやせりふなどに、楽しそうに歓声を上げていました。

「おむすび」は、親子、特に父親が参加できるイベントを企画する団体。県が行う地域教育コーディネーター養成講座を修了した皆さんが中心となって活動しています。

齋宮小の給食に招待

総合学習などの授業でお世話になった人を学校給食に招いてもてなそうと2月22日、齋宮小学校で食事会が開かれ、全校児童469人が手話サークルの人など25人を招きました。

この日の献立はサンドイッチやエビフライなど。和気あいあいと食事をしたほか、児童たちが楽器演奏をしたりクイズをしたりして、招待者をもてなしていました。

招かれた一人は、「招かれたのは4回目。子どもたちの成長を見守ってきました。頼もしく思います」と話していました。



下御糸小6年が保育実習

下御糸小学校6年生25人が2月24日、家庭科の授業の一環として保育実習のために双葉幼稚園を訪れ、同園児49人と交流しました。児童たちは園児たちと積み木やゲームで一緒に遊んだり、読み聞かせをしたりしました。また、「おおきなかぶ」の劇を児童たちが披露すると、園児たちは楽しそうに歓声を上げていました。

実習を終えたある児童は「小さい子は無理なことを言ったりして難しいけど、楽しかった」と話していました。

春季全国火災予防運動

春季全国火災予防運動の一環として3月5日、総合体育館で火災予防啓発ソフトバレーボール大会が、また町内で消防団防火パレードが行われました。

この運動は、地域社会の親善を図ることで住みよい安全なまちをつくり、火災を予防することが目的です。

ソフトバレーボール大会には18チーム87人が参加し、熱戦を繰り広げました。また、防火パレードでは、火災予防を呼びかけながら6台の消防車が町内を回りました。





町民バスに乗ってみませんか！

こくみんねんきん

20歳から60歳までのあなた、 年金の届け出は大丈夫ですか

【国民年金保険料前納制度】

保険料は月々1万3860

こんな人が	こんなときに	届出先
第1号被保険者 (自営業・学生・フリーター・無職の人)	結婚して会社員や公務員などの被扶養者になったとき	配偶者の勤務先
第2号被保険者 (自会社員・公務員)	職場を退職したとき	役場町民課
第3号被保険者 (自会社員・公務員に扶養されている配偶者)	年収が130万円以上になったときや離婚したとき	役場町民課

国民年金は20歳以上60歳未満のすべての人が加入する制度です。加入種別に変更があるときは、必ず手続きをしてください。(別表参照)

手続きの際は、年金手帳の添付が必要となります。年金手帳はあなたの年金記録を記録しているものですから大切にしてください。

円ですが、前もってまとめて支払うと割引される「前納制度」があります。ご希望の場合は4月上旬に送られてくる納付書(前納納付書)で期日までにお支払ください。現金での納付の前納は年度途中でもできますので、ご希望の場合は松阪社会保険事務所(TEL 0598-515115)へお問い合わせください。

【保険料納付は口座振替がおすすめです】

忙しくてなかなか金融機関などに行くことができないとき、ついつうっかり納付を忘れてしまいうつなとき、毎月支払いに行くのが面倒なとき、口座振替にすれば安心・便利・確実です。また口座振替の早割(当月分を当月末に引き落とし)にすると毎月50円(平成18年4月から)割引になりお得です。

口座振替のお申し込みは、年金手帳と通帳と通帳の届け出印を持って、町民課または金融機関の窓口へお越しください。

詳しくは、町民課保険年金係(TEL 527114)へ。



社協ふれあい祭りに大勢参加

「絆(きずな)」をテーマにしたふれあい祭り(社会福祉協議会主催)が3月12日、明和の里と障害者通所授産施設ありんこで開かれました。

この日は、豚汁・おでんのふるまいや手すき体験教室、車いすダンスの披露などがあり、地域住民が訪れてにぎわいました。



明和中学校の卒業式

明和中学校の卒業式が3月8日、総合体育館で行われ、207人が卒業しました。

この日は、卒業証書授与や在校生送辞、卒業生答辞などが厳粛に行われました。式が終わると、卒業生は在校生や先生、保護者たちに拍手で見送られ、会場を後にしました。



インドアソフトテニス大会

第1回多気郡インドアソフトテニス大会が2月19日、総合体育館で開かれ、男女混成ダブルスに36人が参加しました。

この大会は、相互の親睦と技術向上が目的。アリーナ内にはボールを打ち合う音が響き、白熱した試合が行われました。なお、同大会結果は15ページをご覧ください。

4月17日から 畜犬登録と狂犬病予防注射

畜犬登録と狂犬病の予防注射日程表

日	時間	場所
4月17日(月)	10:00~11:30	上御糸ふれあい会館
	13:00~14:30	みいと会館
18日(火)	10:00~11:30	明星会館
	13:00~14:00	さくら会館
19日(水)	10:00~11:30	大淀会館
	13:00~14:00	金剛ヶ丘中央公園
	14:30~16:00	牛葉公民館

飼えなくなった犬の引き取りは行いません。

平成18年度の畜犬登録と狂犬病の予防注射を、上表の日程で行います。獣医さんで注射を受けている場合を除いて、必ず受けてください。

畜犬登録は、平成7年度から犬の一生で1回となっています。まだ、登録をされていない犬だけ、登録してください。

対象 生後3カ月(91日)以上の犬

持ち物 畜犬登録料=3,000円(未登録の人だけ)、予防注射料=3,200円、問診はがき(登録をされている人だけ)。なるべくお釣りのいらぬようにお願いします

詳しくは、環境課(TEL52-7117)へ。

今もこのような、飼い主のマナーに関する苦情が寄せられています。

犬のふんの後始末をしない

犬を放し飼いにする

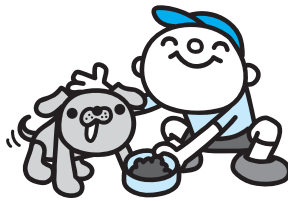
鎖をはずして、犬を散歩させる

犬や猫が公園・他人の土地・作物などを荒らす

猫が他人の自動車の上に乗る

周囲の人に迷惑を掛けることなく、楽しく快適にペットと暮らすためにも、マナーを守りましょう。

飼えなくなった犬・猫の相談は、松阪保健所(TEL0598-50-0529)へ。



イベントを通して 出会いが広がる いつきのみや歴史体験館が サポーターを募集

いつきのみや歴史体験館では、ボランティアで同館のイベントなどを手伝っていただけるサポーターを募集しています。

募集対象 町内に在住または在勤の18歳以上の人
活動内容 こどもの日やお

正月の昔遊びの体験や古代米の田植え・稲刈り、齋宮浪漫(ろまん)まつりなどのさまざまなイベントの盛

り上げとサポート活動
活動期間 5月1日~平成19年3月31日
説明会 4月29日(祝) 午
前10時~ 同館で説明会を行います
応募期間 4月1日(土)~22日(土)
応募方法 電話で申し込み(TEL523890)
詳しくは、いつきのみや歴史体験館へ。

町内の交通事故発生状況(平成18年3月15日現在)

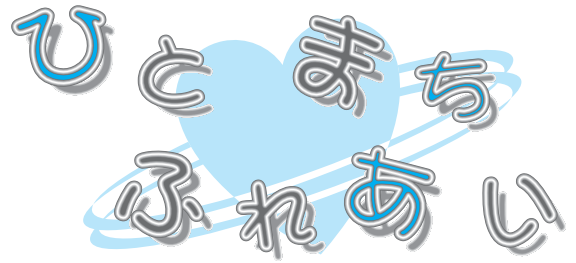
	2月16日 ~3月15日	今年1月 からの累計	昨年度時期 との比較
交通事故総件数	47件	144件	-21件
人身事故件数	11件	29件	-9件
軽症者数	15人	35人	-23人
重傷者数	0人	2人	-1人
死者数	0人	1人	+1人
物損事故件数	36件	115件	-12件

~抱っこより 安心安全 チャイルドシート~

町内の刑法犯認知件数(平成18年2月1日~28日)

手口	件数(昨年比)	手口	件数(昨年比)	手口	件数(昨年比)
空き巣狙い	2(-2)	路上強盗	0(±0)	自販機荒らし	1(-1)
忍び込み	0(±0)	自動車盗み	1(+1)	万引き	11(±0)
ひったくり	0(±0)	オートバイ盗み	0(-1)	知能犯	6(+5)
車上狙い	4(+4)	自転車盗み	2(±0)	その他	23(+7)
強制わいせつ	0(±0)	部品盗み	2(+1)	合計	52(+14)

「空き巣・車上ねらい」に要注意! ~家には鍵、車の中には貴重品を置かない



人権課 TEL52-7116・FAX52-7133 学校教育課 TEL52-7123・FAX52-7133
町人権センター TEL・FAX55-3052 生涯学習課 TEL52-7124・FAX52-7133

教育集会所と町人権センターご利用ください

趣味や特技を生かしたサークルの開設場所として、教育集会所と町人権センターをご利用ください。

また、町人権センターでは、健康づくりと皆さんの交流を目的に、ウ



インターネットと人権

インターネットは非常に便利で、わたしたちの生活に欠かせなくなっています。



その反面、インターネットの持つ匿名性を悪用して、個人のプライバシーに関することを無断で掲載し、名誉や心を傷つけるなどの問題も発生しています。このようなことは決して許されない行為であり、人権の侵害につながります。

インターネットには常に不特定の人が存在していることを意識し、思いやりの心を持って利用しましょう。

詳しくは、人権課へ。

小中学生の集い・EHRの参加者とボランティア指導者を募集

地域ふれ愛推進事業運営委員会では、「小中学生の集い」

オーキングマシンやマッサージチェア、将棋盤 バランスボール、卓球台（一部有料）などを備えています。利用規則や料金など、詳しくは学校教育課または同センターへ。

「EHR（高校生対象）」への参加者とボランティア指導者を募集します。

町内の小・中学生は、学校で配られる申込書に必要事項を記入し、保護者が各学校へ申し込んでください。また、町内の小・中学校に在籍していない児童・生徒や高校生の参加については、教育委員会学校教育課へお問い合わせください。

ボランティアで指導をしていただける人についても、同課へお問い合わせください。なお、昨年度から継続する参加者・指導者については申し込みの必要はありません。

人権センター4月の講座案内

連続着付教室

初心者でも簡単に着付けができるようになります。月1回開いていますので、お気軽にご参加ください。

とき 4月22日（土） 午前10時～11時30分

ところ 町人権センター

受講資格 明和町在住、在勤の人

定員 15人（先着順）

講師 紫織庵 森本恭子さん

持ち物 着物ほか、着付道具一式

申し込み 開催日の前日までに同センターへ

詳しくは、同センターへ。



ひと・まち・ふれあい企画

詳しくは、教育委員会学校教育課へ。

スタンプラリー

昨年度から始めたスタンプラリー企画を、今年度も実施します。

スタンプラリー対象となる講座、教室、講演会、そのほか催し物については、広報め

いいで毎月お知らせします。各会場でスタンプを押しした台紙を配布しますので、1年間ご活用ください。

スタンプを集めると、年度末に賞品を受け取ることができます。なお、昨年度の賞品は、障害者通所授産施設ありんこで製作された松阪木綿お買い物バッグです。





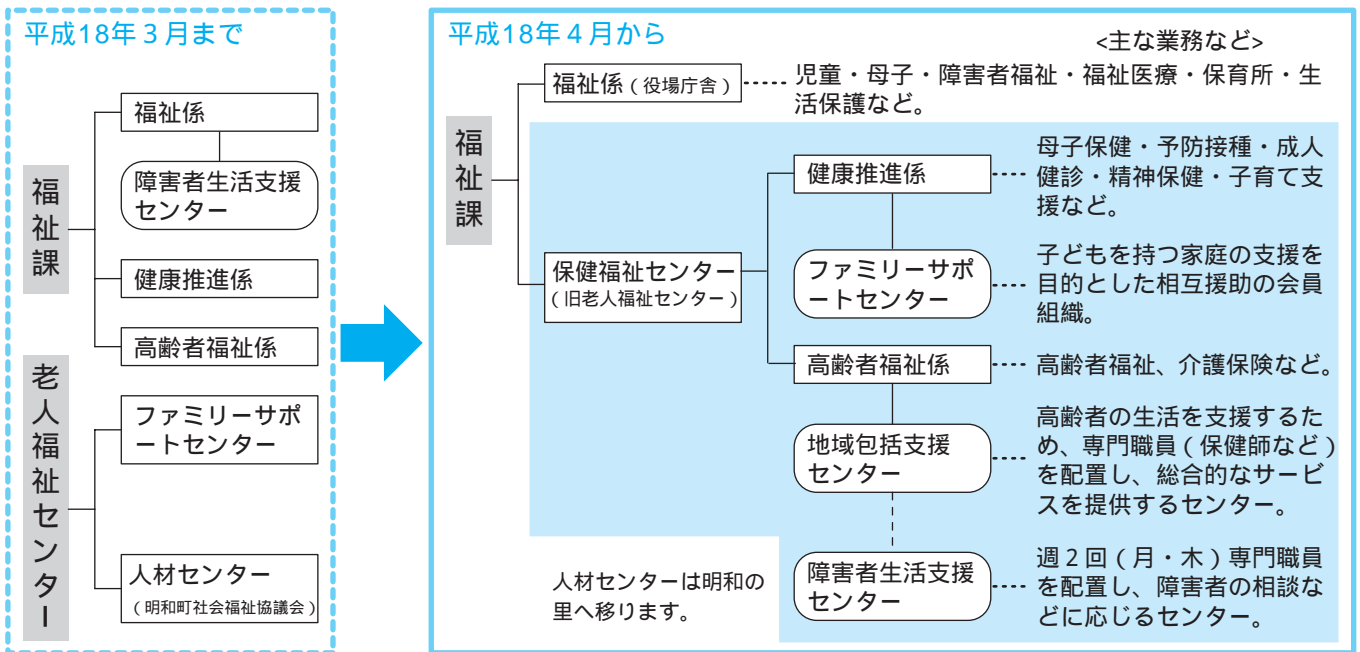
明和町保健福祉センターが スタートします

- 4月3日から業務開始 -

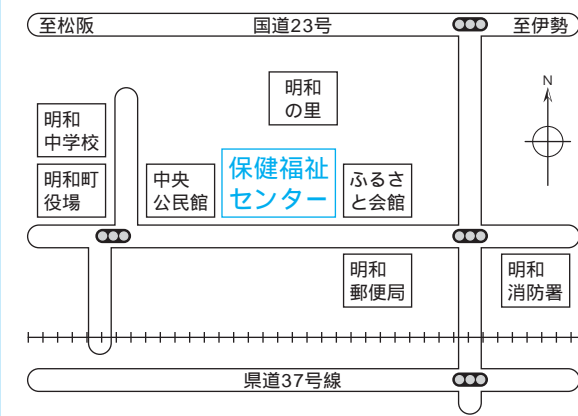
高齢者福祉や保健事業などに関して、相談からサービス提供まで一体的に対応できるよう、役場庁舎から保健福祉センターに業務を移します。

また、老人福祉センターの名称が、4月から保健福祉センターに変わります。

福祉課の仕組みがこのように変わります



地図



業務時間 月曜日～金曜日
午前8時30分～午後5時15分

休業日 土曜・日曜・祝日
年末年始(12月29日～1月3日)

住所など 〒515-0332
明和町大字馬之上944番地5
☎7127・ファクス7128

こんな手続きや相談は 保健福祉センターへ

転入のとき 高齢者や乳幼児がいる場合
出生届をしたとき
母子健康手帳の交付時
介護保険や高齢者福祉に関すること(保険料は除く)
障害者の生活支援などの相談に関すること
育児や健康に関すること
詳しくは、保健福祉センターへ。





町民バスに乗ってみませんか！

とき 5月20日(土)

内容・時間 胃がん検診 = 午前7時30分～9時30分、乳がん検診 = 午前9時30分～11時(エコー検査)・午後1時～2時30分(マンモグラフィ検査)、子宮がん検診 = 午後1時～2時

料金・定員 胃がん検診 = 1,000円・50人、乳がん検診 = 700円・40人、子宮がん検診 = 700円・80人

胃がん検診は30歳以上の人(前日午後9時以降の飲食はしないでください。胃の手術をされた人は受けられません) 乳がん・子宮がん検診は20歳以上の人(今年度はエコー検査とマンモグラフィ検査を行います。50歳未満の人はエコー検査が、50歳以上の人はマンモグラフィ検査が望ましいとされています。乳がん検診を受けられる人は、バスタオルをお持ちください。授乳中の方は受けられません) どちらも定員になり次第締め切り。お申し込みは保健福祉センター(TEL52-7127)へ。



老人福祉センターの名称が4月1日から保健福祉センターに変更(11ページに記載)

老人福祉センターの名称が4月1日から保健福祉センターに変更(11ページに記載)

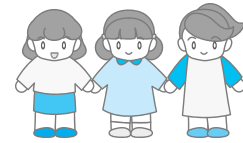
保健福祉センターでがん検診

児童センターで図画教室などの受講生を募集

児童センターでは、次のとおり受講生を募集します。

内容・とき 図画教室Ⅱ 第2・第4土曜日の午後1時30分～3時 手芸教室Ⅱ 第2・第4水曜日の午後2時30分～4時
対象 小学校1～6年生

募集人数 各20人
参加費 1回1000円(材料費は各自負担)
申し込み 4月10日(月)から電話で先着順に受け付け(定員になり次第締め切り)
申し込み 4月10日(月)から電話で先着順に受け付け(定員になり次第締め切り)



児童センターで就園前幼児教室の受講生を募集

児童センターでは、就園前の幼児を対象に幼児教室を開催します。

とき AⅡ 第1・第3金曜日の午前10時～正午 BⅡ 第2・第4金曜日の午前10時～正午
対象 就園前の幼児

募集人数 各12人
申し込み 4月10日(月)から電話で先着順に受け付け(定員になり次第締め切り)
詳しくは、児童センター(TEL52-2519)へ。

【訂正とお詫び】

広報めいわ3月号6ページに掲載した介護保険料の見直しの表中に左記の誤りがありました。訂正してお詫びいたします。

- 第4段階 誤Ⅱ 本人が住民税非課税
- 正Ⅱ 本人が住民税課税
- 第5段階 誤Ⅱ 本人が住民税非課税
- 正Ⅱ 本人が住民税課税

年3月生まれの人(今までに参加されたことがない人)

内容 ベビーマッサージや赤ちゃんの遊ばせ方、楽しむ育児についてなど

講師 チャイルドボディワークセラピスト 中村幸美さん(助産師)

ところ 保健福祉センター

受付時間 午前9時50分までに(11時30分終了予定)

持ち物 母子健康手帳・バスタオル1枚・お茶・果汁・ミルク(必要な人)

申し込み 定員15人になり次第締め切り。5月8日(月)までに保健福祉センターへ

三河川の水质

河川名	項目				備考
	PH	BOD	SS	DO	
被川	7.2	検出されず (0.5未満)	2.0	10.0	2月8日
笹笛川	8.1	検出されず (0.5未満)	2.0	10.7	2月8日
大堀川	6.4	1.1	6.0	8.4	2月8日

PH(水素イオン濃度 = 水の酸性、アルカリ性の程度を示し、7前後が標準河川水)、BOD(生物化学的酸素要求量 = 水中の有機物が微生物の働きによって分解されるときに消費される酸素量で、河川の汚濁を測る代表的な指標)、SS(浮遊物質量 = 水中に浮遊している微細な固型物の量)、DO(溶存酸素 = 水中に溶解している酸素量で、汚濁が著しい河川では通常低い値を示し、魚類が生存できなくなる)



町長サロン

得しました。
国旗と国歌に日本民族としての誇りを感じました。
小・中学校の卒業式や入学式でも国旗が掲げられ、国歌が歌われることになっていますが、どうした訳か、児童・生徒や先生

方は無言のまま起立しているばかりで、来賓席のみの斉唱に終わっているのは不思議な現象です。
オリピックや大相撲の千秋楽の状況とは掛け離れたものがあり、私はいつものことながら心痛むものがあります。そして、国歌の後の校歌は力強く元氣一杯に歌われるために、一層不協和音と感じざるを得ないものがあります。国歌や国旗が反平和的であり軍国主義の復活と考えるのはあまりにも短絡的であると思われま

眞澄

心痛む報告

木戸口 眞澄

トリノ五輪は、荒川静香さんの金メダル1個に終わりましたが、文字どおり燦然と輝く大きな華が開いたと思います。
期待されながら涙をのんだ選手たちにも心から拍手を送りたいと思います。捲土重来を期してさらに研鑽に励んでいただきたいと念じています。

表彰台の中央に立った荒川選手が国歌・国旗の演奏と掲揚に真剣なまなざしを注いでいたのが印象的です。

人のうごき

	3月の人口	2月中の異動
総人口	23,091人	出生 14人
男	11,143人	死亡 14人
女	11,948人	転入 64人
総世帯	7,359世帯	転出 29人

各種検診など

お問い合わせ・詳しくは、保健福祉センター(TEL52-7127)へ。

MC(明和チャイルド)くらぶ
とき・対象児 4月12日(水)=平成15年9月生まれ、5月17日(水)=平成15年10月生まれ
ところ 保健福祉センター
受付時間 午前9時30分までに
持ち物 母子健康手帳・発達調査票

1歳6カ月児の健康診査
とき・対象児 4月7日(金)=平成16年9月生まれ、5

月12日(金)=平成16年10月生まれ
ところ 保健福祉センター
受付時間 午後1時10分~1時30分
持ち物 母子健康手帳・健康診査票

3歳児の健康診査
とき・対象児 4月14日(金)=平成14年9月生まれ、5月19日(金)=平成14年10月生まれ
ところ 保健福祉センター
受付時間 午後1時10分~1時30分
持ち物 母子健康手帳・健康診

査票

育児相談と妊産婦指導
とき・対象者 4月21日(金)=乳幼児と妊産婦で月齢は不問
ところ 保健福祉センター
受付時間 午前9時30分~10時30分、午後1時30分~2時30分
持ち物 母子健康手帳
申し込み 相談する人の名前・生年月日・電話番号を前日までに保健福祉センターへ

すこやか赤ちゃん教室
とき・対象者 5月10日(水)=平成17年12月~平成18

三重県行政書士会が無料相談の開催

とき 毎月第2木曜日 午前10時~午後4時
ところ 三重県行政書士会事務局(津市広明町349番地1いけだビル2階)
相談方法 電話または同事務局内で
内容 家を建てたいとき 飲食店などを開店したいとき 車を購入したいとき
会社などを設立したいとき 国際業務(帰化申請など) そのほか(会計帳簿の記帳代行・遺産分割協議書の作成・土地や建物の調査・開発申請・各種契約書の作成など)
詳しくは、同事務局(TEL 059-226-3137)へ。



町民バスに乗ってみませんか！

前期危険物取扱者試験と予備講習会

△危険物取扱者試験▽

とき 6月18日(日)
ところ 三重中央(大学)旧
松阪大学(松阪市久保町
1846番地)

試験の種類 乙種第四類
丙種

受験願書などの交付 松阪
地区広域消防組合消防本部
予防課・同明和消防署ほか
または松阪地方県民局企画
調整部

受け付け 4月13日(木)ま
でに、(財)消防試験研究セ
ンター(津市桜橋3丁目4
46 34番地)へ
詳しくは、同センター(TEL
059 226 8930)
へ。

△乙種第四類予備講習会▽

とき 6月3日(土) 午前
9時～午後5時
ところ 嬉野生涯学習セン
ター2階大会議室(松阪市
嬉野町1429 1)
受講申請書の交付 松阪地
区広域消防組合消防本部予

上級救命講習会を 開催

防課・同明和消防署ほか
受け付け 4月3日(月)～
6月2日(金)(土曜・日曜
を除く午前8時30分～午後
5時15分)に、同組合消防
本部予防課(松阪市川井町
1001番地1)へ
詳しくは、同課(TEL05
98251412)へ。

家族や同僚などがもしもの
とき、救命の手助けができる
応急手当の講習会を開催しま
す。

とき 4月22日(土) 午前
9時～午後5時
ところ 松阪消防署4階大
会議室(松阪市川井町10
01番地1)

講習内容 応急手当の重
要性 成人・小児・乳児・
新生児に対する救命に必要
な応急手当(心肺蘇生(そ
せい)法・止血法)とAED
の使用法 そのほかの
応急手当(傷病者管理法・
外傷手当要領・搬送法)
募集人数 50人(定員にな
り次第締め切り)

シリーズ『自分の身は自分で守ろう!』

安全第一で新生活!

～春の全国交通安全運動～

春は、新入生や新社会人はもちろん、だれもが期待
に胸膨らませ、新生活をスタートさせる季節です。そ
の新生活を充実したものにするためにも、「安全第一」
特に最も身近な「交通安全」について再確認し、実行
しましょう。

歩行者が注意すること

止まっている車のすぐ前や後ろ、走り去った車のす
ぐ後ろから横断するときは、その陰からやってくる
車に注意しましょう。

交差点を渡るときは、「青信号だから安全」と油断せ
ず、特に右折車や左折車に注意しながら渡りましょう。
夜間に外出するときは、反射材を使用しましょう。

ドライバーが注意すること

住宅街の生活道路を通行するときは、周囲にしっかり
目配りをし、子どもの飛び出しなどに注意しまし
ょう。

対向車があるときは、そ
の直後から横断してくる
歩行者に注意しましょう。

自宅付近では油断しがち
になりますので、特に注意しましょう。



受講料 無料
募集期間 4月10日(月)～
17日(月)
申し込み 受講申請書に必
要事項を記入の上、松阪地
区広域消防組合消防本部ま
たは最寄りの消防署で受講
申込書に必要事項を記入の
上、提出してください
そのほか 受講修了者に
は、上級救命講習修了証を
交付します
詳しくは、同組合消防本部
消防課(TEL05982514
13)・明和消防署(TEL52
5600)へ。

暁幼稚園 防犯訓練



侵入者から園児を守る防犯訓練が2月13日、暁幼
稚園で行われました。

この日は、園児が遊んでいる園庭に不審者が侵入
してくると想定し、訓練を行いました。

園児たちは「しゃべらずにできるだけ早く、人を
押さないで遊戯室へ逃げましょう」と先生からお話
を聞いた後、先生の合図で園庭から一斉に遊戯室へ。
先生が遊戯室の出入り口を施錠し、携帯電話から
110番通報をして、訓練を終えました。

お知らせ コーナー

「親と子のよい歯のコンクール」の参加者を募集

松阪市および松阪地区歯科医師会が中心となって、「歯の健康まつり2006」を開催します。この中で、「親と子のよい歯のコンクール」の応募者を下記のとおり募集します。ぜひ、ご応募ください。

とき 6月4日(日) 午後零時30分～3時30分

ところ 松阪市子ども支援研究センター(松阪市川井町・文化会館横)

応募資格 平成17年4月1日～平成18年3月31日に3歳児健診を受診された人で、健康でよい歯をお持ちの親子

申し込み 4月21日(金)まで(土曜・日曜を除く)の午前10時～午後5時に、松阪市歯科センター(TEL0598-26-4791)へ

詳しくは、松阪市健康推進課(TEL0598-26-1364)へ。

新年度の公民館講座生を募集

中央公民館では、町民の皆さんの生涯学習の場として、いろいろな講座を開設します。ぜひ、ご参加ください。

受講資格 町内在住者、在勤者(平成11年から3年間、同一講座を受講した人は、その講座の受講はご遠慮ください)

受付期間 4月3日(月)～14日(金)

開設講座数 39講座(その内2講座は小・中学生対象)

受講料 無料(ただし、材料費などは自己負担)

申し込み方法 各世帯に配付済みの講座募集案内チラシをご覧ください。同好会会員も募集中
詳しくは、中央公民館(TEL52-7132)へ。

明和ボンパズ(ドッジボールクラブ)が会員を募集

小学生ドッジボールクラブ「明和ボンパズ」が会員を募集します。

練習日・ところ 毎週木曜日 午後7時～9時と第1・第3火曜日 午後7時～9時＝下御糸小学校、毎週土曜日 午前9時～正午＝担い手センター体育館

対象 町内小学校の1～6年生の男女

参加費 入会金1,000円と部費毎月100円

持ち物 体育館シューズ・ひざ当て

そのほか 入部者はスポーツ障害保険に加入

申し込み・詳しくは、近藤祥子さん(TEL52-7071)へ。

子育てサークル「スクスクひろば」の参加者を募集

斎宮地区子育てサークル「スクスクひろば」では、子育て中のお母さんの参加を待っています。

とき 毎週木曜日 午前10時～正午(都合のよい時間に入出入り可能)
ところ 児童センター

対象 斎宮地区の就園前の幼児とその保護者

納税は忘れず！
今月は下記のとおりです

町県民税・×
固定資産税・1期
軽自動車税・×
国民健康保険税・1期
介護保険料・1期

そのほか 4月は13日(木)から
詳しくは、児童センター(TEL52-2519)へ。

ふるさと会館で「明和町史発刊記念展」を開催

明和町史全三巻「史料編・解説・斎宮編」が完成しました。ふるさと会館では、明和町史発刊を記念して企画展を開催中です。

皆さん、お越しくください。

とき 4月23日(日)まで(開館時間と同じ)

ところ ふるさと会館2階展示コーナー

詳しくは、同館(TEL52-7131)へ。

スポーツ結果

第5回明和町ミックスパドミントン大会(2月12日・総合体育館・参加45チーム)(敬称略)

3の部＝間宮宏明・西村幸香、4の部 西 重人・奥出恵子

第1回多気郡インドアソフトテニス大会(2月19日・総合体育館・参加16チーム36人)(敬称略)

野口昌宏(新茶屋)・積木俊介
火災予防啓発ソフトバレーボール大会(3月5日・総合体育館・参加18チーム87人)

Aブロック＝K、Bブロック＝まりちゃんS、Cブロック＝KフレンズB、Dブロック＝ナイスデーG・B

紹介します

モクキンクラブ



テニスの好きな人たちが集まって、10年ほど前から始めた硬式テニスのクラブです。

健康維持とストレス発散を目的に、楽しく和気あいあいとテニスをしています。

現在メンバーは14人。毎週金曜日の午前9時から10時まで、担い手センター横の明和町テニスコートで練習しています。

皆さんもわたしたちと楽しくテニスをしませんか。初心者も大歓迎です。

詳しくは、山口陽子さん(TEL52-0368)へ。

最大震度別地震回数(平成18年2月11日~3月10日)

震度	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
全国	51	25	3	2	0	0	0	0	0	81
明和町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

役場に設置の計測震度計による。

コトワザ

同じ年の友人が退職した。ずいぶん悩み勇気がいったことだろうと思う。そして、自分のための第2の人生をスタートする。そんな友人をわたしはうらやましくも思う。平均寿命が伸びたとはいえ、元気に暮せる期間には限りがある。就職して30年。それが「もう」なのか「まだ」なのかは計れないが、友人のこれからの人生にエールを送りたい。

【裏・明和中学校の卒業式】わたしが入庁した年に入学した生徒らの卒業式。卒業おめでとつ。もらい泣きで涙そのほか顔色を伝い、目の前の雑きんを何度手に取りそうになったことか。この3年間で彼らが学んだほどに、わたしは学べているだろうかと自問する。今以上に多くのことを学び続けなければならないと、卒業生らに教えられた。

今月のお話会・ふるさと会館

ふるさと会館では、子どもを対象とした読み聞かせを、おはなし小槌の皆さんが次のとおり行います。
 とき・内容 4月23日(日) 午後2時~ = 絵本「いちご」、紙芝居「おたまじゃくしの101ちゃん」ほか
 ところ ふるさと会館2階ロビー

【今月の休館日】
 3日(月)・10日(月)・17日(月)・24日(月)・29日(祝)
 詳しくは、ふるさと会館(TEL52-7131)へ。

今月の心配ごと相談・保健福祉センター

3日(月)行政・心配ごと相談(午前9時30分~正午)
 10日(月)心配ごと相談(午後1時30分~4時)
 17日(月)心配ごと相談(午後1時30分~4時)
 24日(月)心配ごと相談(午後1時30分~4時)

いつきのみや歴史体験館からのお知らせ

平安時代の装束の試着体験

十二単(ひとえ)や直衣(のうし)など本格的な平安装束を着てみませんか。

とき 開館日の午前10時30分~・午後2時~(要予約・各回1人)

ところ いつきのみや歴史体験館
 体験料 十二単・直衣=2,000円、汗衫(かざみ)・水干(すいかん)・細長(ほそなが)(子ども用装束)=1,000円

詳しくは、いつきのみや歴史体験館(TEL52-3890)へ。

一人で悩んでいませんか?

「しつけ?それとも虐待?」

【相談窓口】
 明和町役場TEL52-7115
 中勢児童相談所TEL059-231-5666
 DV(ドメスティック・バイオレンス)は犯罪です!

【相談窓口】
 配偶者暴力相談支援センターTEL059-231-5600
 警察安全相談電話TEL059-224-9110・9110
 松阪警察署TEL0598-53-0110
 松阪保健福祉部TEL0598-50-0596

お気軽に、まずはお電話してください。